

口蹄疫防疫演習を開催しました

西部家畜保健推進協議会の口蹄疫防疫演習を開催しました

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 28 年 8 月 4 日 | 下関農林事務所畜産部(西部家保)

平成 28 年 8 月 3 日(水)、下関市豊田町において、西部家畜保健推進協議会の口蹄疫防疫演習を開催しました。

演習は3部構成となっており、まず、机上演習として、口蹄疫の説明、発生状況、発生時の初動防疫措置等について、西部家畜保健衛生所の職員から説明しました。次に、基調講演として、宮崎県西都市長の橋田和実先生を講師にお迎えし、「口蹄疫130日の闘い」と題しまして、平成 22 年宮崎県に発生した本病について、実際に大変な防疫対応に当たられた貴重な御経験とその教訓を、懇切丁寧に御説明いただきました。そして最後に、実地演習として、本病の発生の際に重要となる「埋却作業」の実演を行いました。

特に、地域の防疫演習としては県内で初めて、「埋却作業」というテーマで実演に取り組んだこともあり、参加者一同、熱心に説明に聞き入っていました。

西部家畜保健衛生所では、畜産農家における、万が一の発生に備えるとともに、日常の危機管理の向上に繋げていきます。



橋田和実市長の御講演



実地演習：埋却の実演

問合せ先

メール：a171073@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：083-766-1018